

特集2

EXPORT

輸出を  
目指す  
事業者たち

農業

genetic agriculture

香川県小豆郡小豆島町  
株式会社アライオリーブ代表園主  
荒井 信雅 氏

メイド・イン・ジャパンの技術を伝承する

## 世界一のオリーブオイルづくり

ヨーロッパの地中海地方原産のオリーブが日本に伝来したのは江戸時代末期。日本のオリーブの発祥地・小豆島からジャパン・クオリティで世界進出を果たしたオリーブ農家がいる。

## 果油人



輸出対象国 イタリア、香港、シンガポール、ドバイ

輸出取組商品または仕掛品 アライオリーブオイル

輸出取組の現況 実績／ローマのホテル内レストランで採用。シンガポール伊勢丹、香港SOGOでのテスト販売会出店。

**私** は小豆島で世界に誇れる最高品質のメイド・イン・ジャパンのオリーブオイルを作り、それで世界に打って出たいと思い、株式会社アライオリーブを立ち上げました。アライオリーブは、世界で一番酸度の低い、一番新鮮なオリーブオイルで、ポリフェノールも通常の約3倍にもなります。世界基準のエキストラバージンオリーブオイルは酸度が0・8%というのが一般的ですが、私の作っているアライオリーブは、0・1%。昨年に至っては、0・09%という数値になりました。『世界のベストオリーブオイル・ガイド』にも掲載されています。

最高品質の鮮度を持つオイルを作るには、設備にも莫大な資金がかかりますし、抽出量もごく少量です。そのため利益追求をしている他の農家さんからは私のやっている事業は全く理解されません。しかし、私は世界に誇れる日本産のオリーブオイルを作りたいという一心でこの事業を進めてきました。

品質を守るためにはブランド化が大切です。この商品は、百貨店でも一般の食品売り場では手に入らず、全て大手百貨店の外商に取り扱っていただいています。

## 【海外展開】

この品質であれば、十分海外に通用すると確信しています。現

在は、ローマのホテル内レストランで採用しているとともに、香港のSOGOでテスト販売しており好感触を得ています。今後注目しているのは、香港、シンガポール、ドバイです。特に、ドバイでは日本国内で確立したブランドを背景に高い価格帯で狙えます。そして、高層ビル内で展開しているレストランでもアライオリーブを取り扱ってもらう計画が着実に進められています。

株式会社アライオリーブ  
〒761-4411  
香川県小豆郡小豆島町安田甲664-1  
TEL.0879-82-0733





日本信頼農業株式会社  
〒885-0055 宮崎県都城市早鈴町16街区22号  
TEL.0986-46-1683

売る農業に必要なのは、交際費

## 韓国は未開拓の大市場

九州は、東京、大阪といった国内の大都市よりも、むしろ韓国に近い。当たり前のようでいてこれまで目を向けられてこなかった韓国というマーケットの攻略法やいかに。

**日** 本信頼農業株式会社は農作物を海外に輸出することを目的に設立した会社です。

寒冷地域である韓国では、野菜の栽培が難しく、輸入に頼る食糧も多い国です。そこで日本の白菜、キュウリといった野菜を韓国向けに展開できないかということを考えつきました。私自身もともと無農薬栽培の農業資材を扱う会社を経営しており、韓国企業との付き合いも長いことから、国内の農家が手掛けた農作物を韓国に輸出するのを手助けする役割をしていました。農作物はお客様の口に直接入るものですから、**自分の手で作ったより安心安全なものを、自信をもってお客様に販売したい**と考えるようになり、自ら農作物の生産に着手しました。同じ野菜でも韓国でキムチ

に用いられている白菜、キュウリは日本のものとは食感も味もぜんぜん違います。ですから、**日本の白菜やキュウリでつくるキムチを韓国で売れば面白いのではないかと考えました**。その他にも、韓国ではインスタントラーメンはちぢれ麺のものしかなく、日本のようなストレート麺は韓国人の人々は食べたことがないなど、**日本にあつて韓国にないものを新たに韓国の一般大衆市場向けに開発を進めています**。

### 【海外展開】

当初から海外を視野に事業を進めていました。ターゲットは韓国で、韓国の日本の野菜への評価は一度でいいから食べてみたい」というほど高いことから、特にソウルは非常に魅力的な市場です。実は、宮崎県から東京へ農作物を輸送するのと、韓国に

農業  
genius agriculture

宮崎県都城市  
日本信頼農業株式会社  
代表取締役会長  
長濱 三成 氏

輸出対象国	韓国
輸出取組商品 または仕掛品	白菜、キュウリを使った韓国市場向け加工品(キムチやインスタントラーメン)
輸出取組の現況	準備中／2012年展開を目標

輸送する配達時間は同じくらいなのです。これまで殆ど手つかずであった「野菜」の海外進出を目指しています。



# 農儀人



# 香葉人



## 輸出を目指す 事業者たち

農業

genie agriculture

兵庫県姫路市  
株式会社香寺ハーブ・ガーデン

総務課長 企画課長  
黒瀧 陽子 氏

輸出対象国 フランス、アメリカ

輸出取組商品または仕掛品 姫路産柚子のエッセンシャルオイル

輸出取組  
の現況

展示会出展実績／フランス コスミーティング2008 ハーブコスメの展示会出展、アメリカ ナチュラルプロダクトエキスポ2010ハーブコスメの展示会出展  
輸出実績／アメリカ フレグランス生産企業へ原料として、取引高年間百万円未満

ハーブの本場へ日本のハーブを

## 日本固有の植物と抽出技術

兵庫県・姫路の香寺ハーブ・ガーデンは、ハーブエキス抽出の技術を用いた「不凍タンパク質含有大根エキス」の開発に成功。農業の枠を超えて医療分野など他産業への応用も期待されている。また、ハーブの本場、欧米では柚子など日本固有のハーブが注目を集め、海外輸出も実現している。

私

たち香寺ハーブ・ガーデンでは、ハーブの栽培から加工・販売までを一貫して自分たちで手掛けてきました。6次産業化への新たな取り組みとして、新開発した「不凍タンパク質含有大根エキス」と兵庫県産小麦で作るパンやケーキ、クッキーなどの食品加工、販売をスタートしています。私たちの抽出技術と関西大学の共同開発による「不凍タンパク質含有大根エキス」とは、冷凍食材の天然原料の品質保持剤として活用でき、また、医療分野ではヒト細胞などの保存液として臓器移植にも応用することができ、画期的なエキスです。私たちは今後ハーブエキスの抽出技術を他産業の分野へも活かすような取り組みをしていきたいと考

えています。また柚子など日本らしい和の植物も海外で注目されています。海外での展示会や販売会などで海外の人は意外にもハーブにあまり詳しくないのではないかという感触を得ました。私たちのハーブは単なる癒しや安らぎのためのハーブだけではなく、業界や分野、国や地域の枠を超えて広く世界の人々の生活に本当の意味で役立てていけるものを作り出したいと考えています。

【海外展開】

私たちはこれまで、2008年のフランスのコスミーティングやアメリカのナチュラルプロダクトエキスポ2010といったハーブのコスメ展示会に出展をするなどし、海外へも目を向けた商品PRをしてきました。海外での

展示会では、ハーブティーや柚子のエッセンシャルオイルを紹介したのですが、欧米では柚子という植物を知らない人も多く、姫路産の柚子の新鮮な香りはとても好評でした。アメリカのあるフレグランスを作っている会社から、日本の柚子の香りが欲しいといわれて、取引額は少量ですが、ようやく輸出も始まりました。私どもの製品を海外でさらに取り扱っていただくために、ハーブの世界基準に沿った製品づくりを進めています。

株式会社香寺ハーブ・ガーデン  
〒679-2155 兵庫県姫路市香寺町矢田部689-1  
TEL.079-232-7316





農業法人 有限会社わくわく手づくりファーム川北  
〒923-1267石川県能美郡川北町字吉ツ屋183-3  
TEL.076-277-8989

健康指向のGABA入りビールを世界に

## 六条麦のビールで海外展開

ストレス予防や血圧上昇に抑制作用、肥満予防の効果があるとされている「GABA」を配合した六条麦のビール開発に成功。3年後の新幹線開通をきっかけにした国内での地域ブランドのPRや世界的知名度を活かして、小松空港からの海外への商品展開なども模索中だ。

こ 石川県の美しい農村風景は昨年、農業世界遺産（GIHS）に認定されました。県はグリーンツーリズムを掲げ、地域の農業文化でひとつのテーマパークとなるような街づくり構想を持っているのです。地元

の川北町でも農業による地域振興ビジョンとして「川北町地場新産業創造構想」を指針としています。私共も地域産業の振興の原動力となる企業を目指し、地元の企業との連携もできる限り進めていきたいと考えています。具体的には、地元北陸三県で収穫できる麦茶などの原料になる六条麦を原料にした地ビールづくりに取り組んでおり、今後、この生産販売を拡大するために

六次産業化法の認定を受けました。3年後に金沢に新幹線が開通するので、このタイミングでぜひ地元をアピールする商品を打ち出して、国内外から訪れる観光客向けに製品を提案していきたいと思えました。地元の石川県立大学の榎本教授と連携して、ストレス予防や血圧上昇抑制作用、肥満予防の効果があるとされている「GABA」の機能性に着目し、六条麦を原料に使った健康志向の人にPRできるビールの開発に成功しました。ビール麦で作られた従来の地ビールよりもまるやかでコクがあり、麦の旨みを感じられる味わいに仕上がっています。

農業

genetic agriculture

石川県能美郡  
農業法人 有限会社わくわく  
手づくりファーム川北

代表取締役  
入口 博志 氏

輸出対象国	韓国、アメリカ
輸出取組商品 または仕掛品	金沢という地域ブランドを打ち出した地ビール
輸出取組の現況	検討中／4,5年後を目標

### 【輸出展開】

新製品は缶に詰めて販売する予定にしており、缶にすれば輸出もできるよつになると考えています。幸い近くに小松空港があるため、こうした立地も活かして4,5年後を目処に海外輸出にも乗り出していきたいと考えています。農業世界遺産の認定も世

# 麦酒人



界的な地域の知名度を上げてくれるきっかけとなりました。海外のターゲットは韓国やアメリカです。これからは、販路に関しては日本に固執することなく、世界を視野に入れながら事業展開をしていかなければいけないと考えています。